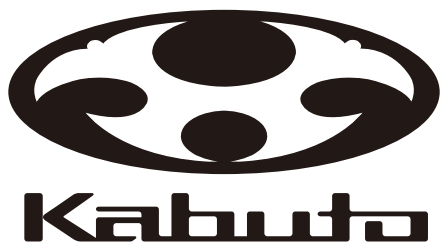


2011年01月版



REGAS系 取扱説明書

保存用



ご使用になる前に

この取扱説明書は、ご使用になる前に必ずお読みください。また、お読みの後は、保管していただきますようお願いいたします。

ご使用になる前に

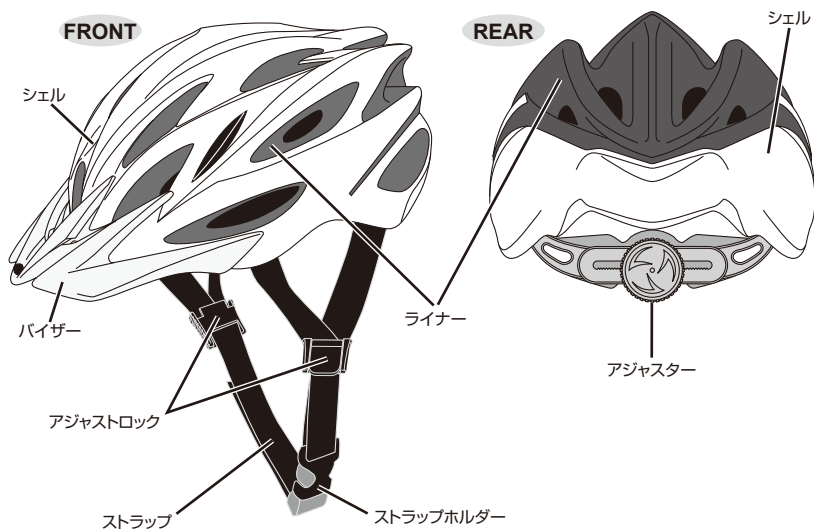
このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。
ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、
お読みの後は、当説明書を大切に保管していただきますよう、お願いいたします。
ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを
減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。
安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項を
よくご理解いただきますようお願いいたします。

⚠ 警告

- このヘルメットは「自転車専用」ですのでそれ以外には絶対に使用しないでください。
- 国で定められている交通規則に必ず従ってください。

REGAS 部位名称ともくじ

リガス

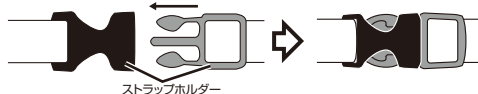


- 1 ストラップホルダーの取扱方法
- 2 ストラップおよびアジャストロックの調整
- 3 アジャスターの調整
- 4 バイザーの脱着
- 5 A.Iネットおよびインナーパッドの交換方法
- 6 正しい位置でヘルメットを装着する

1 ストラップホルダーの取扱方法

ストラップホルダーは、あなたの頭にしっかりヘルメットを固定するための、重要な装置です。ストラップの両先端に付いている「ストラップホルダー」を確実にとめましょう。

ストラップホルダーの留め方



ストラップホルダー

警告

ストラップをとめるときは、お肌を挟まないようご注意ください。顔などケガをするおそれがあります。

ストラップホルダーの外し方: リリースボタンを押すと、ストラップホルダーが外れます。



ストラップホルダー 外れる

警告:

- ストラップは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
- ストラップホルダーは、必ずホルダーの最後まで(カチッと音がするまで)きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にストラップホルダーが外れてしまい、大変危険です。

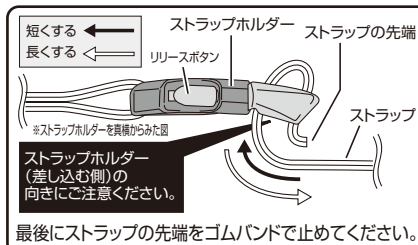
2 ストラップおよびアジャストロックの調整

ご使用前に必ず試着しましょう!

ストラップの長さなど、あなたの頭にぴったりフィットするよう必ず調整しましょう。ストラップの長さは、ストラップホルダーを締めたとき、指が2~3本入る程度が一般的です。ご使用前に必ず試着を行い、「ストラップ」の長さや「アジャストロック」のロック位置、もしくは、アジャスターの締め具合を適度に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようにしてください。

※アジャスターの調整については「**3** アジャスターの調整」を参照。

ストラップの長さ調整



警告:

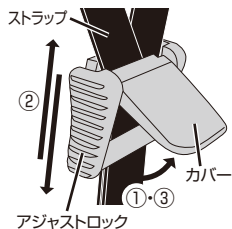
- ストラップは、左記以外の通し方をすると、ストラップ自体が滑り固定できずに抜けてしまい、ヘルメットが脱げてしまうおそれがありますので、正確に通してください。
- ストラップホルダー(差し込む側<赤い方>)の表裏を間違えると、ストラップがゆるんで固定が出来なくなりますので、もしストラップホルダーを完全にストラップより取り外した場合は、取り付けの際、ストラップホルダーの方向にご注意ください。

アジャストロックの調整

ストラップホルダーをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整します。ヘルメットを被り、ストラップのAの部分がすっきり納まっているか確認し、耳の部分が緩いまたは、キツイ場合、「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



●アジャストロックの移動方法



- ①アジャストロックのカバーを矢印の方向に開きます。
- ②アジャストロックを正しい高さに調整します。
- ③高さが決まったら、アジャストロックのカバーを元の通りに閉じたら完了です。

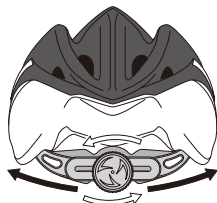
❗ご注意: アジャストロックを調整後は、必ずしっかりロックをしてください。ロックされていないまま使用すると、ストラップの位置が正しく保てない場合があります。

3 アジャスターの調整

アジャスターは、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたロック機構の事です。あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするように、アジャスターを調整しましょう。

はじめにアジャスターのアジャスターダイヤルを適度に緩めてからヘルメットをかぶり、ヘルメットの前部を押さえながら、アジャスターダイヤルを適度に締めてください。(下図参照)

アジャスター・アジャスターダイヤルの調整方法



緩めるとき

アジャスターダイヤルを左へ回す
アジャスターが広がる



締めるとき

アジャスターダイヤルを右へ回す
アジャスターが締まる

前を押さえながらダイヤルを回す



ヘルメット前部を押さえながら、アジャスターのアジャスターダイヤルを回して適度に締めます。

❗ご注意: アジャスターをご使用の際は、長髪の方などは特にアジャスターに毛髪が引っかからないようご注意ください。調整してください。

アジャスターの角度調整

当製品のアジャスターは、3段階でお好みの角度での取付が可能ですので、従来よりさらにジャストフィットさせることが出来ます。

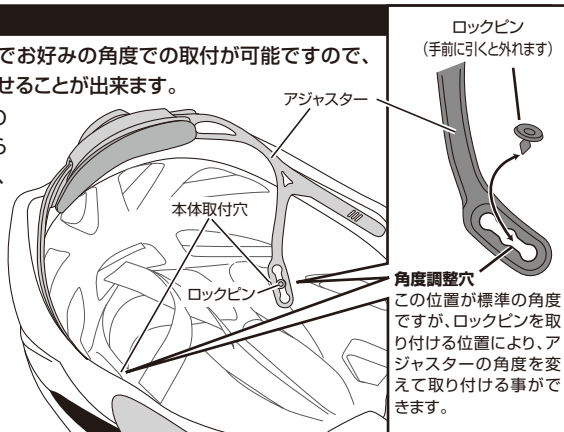
※工場出荷時は、アジャスターのロックピンが取付穴へ取り付けられていませんので、ご使用前に、お取り付けください。

<アジャスターの角度を変える>

アジャスターを本体の取付穴より外し、アジャスターにある「ロックピン」の取り付け位置を変えて角度を調整します。

そして最後にアジャスターを元の本体取付穴に差し込み完了です。

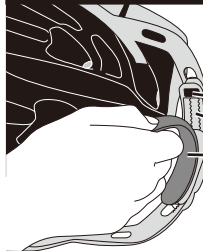
※この際、ロックピンを取り付けるアジャスターの「角度調整穴」の位置は、左右同じ位置にしてください。



❗ご注意:

アジャスターの取付位置を調整する際は、無理に動かすとアジャスターや他の部品が破損する場合がありますので、必ずロックピンを一度外してから角度を調整してください。

アジャスター・スウェットパッドの脱着



アジャスターのスウェットパッドは、汚れた時に取り外して洗う事ができます。図のように脱着してください。

⚠警告:

アジャスターを使用する際は、必ずスウェットパッドを取り付けてください。アジャスターダイヤルの操作時に頭髮等、巻き込むおそれがあります。

※補修用アジャスターおよび関連補修パーツについて

詳しくは当説明書に記載の **(別売)補修パーツについて** をご覧ください。

4 バイザーの脱着

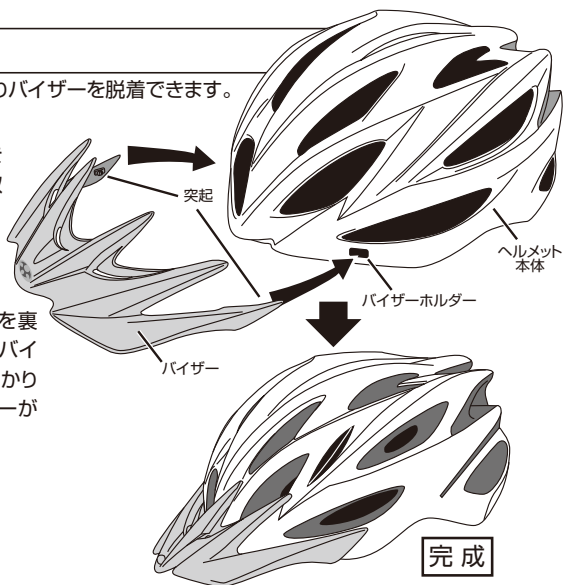
この製品は、状況・お好みによりバイザーを脱着できます。

●取り付けかた

バイザーの両端にある突起をヘルメット本体のバイザー取付穴に強く押し込めば、取付できます。

●取り外しかた

右図のようにヘルメット本体を裏返し、ヘルメットとバイザーのバイザーホルダー部分付近をしっかり持ち、強く引っ張ると、バイザーが取り外せます。



！ご注意: JCF(財団法人・日本自転車競技連盟)公認競技におけるバイザー使用は、「マウンテンバイク」、「クロスカンントリー」、「シクロクロス」の競技種目のみに認められています。詳しくは競技主催者にお問い合わせください。

⚠警告:

- 走行中に脱落するおそれがありますので、バイザーが確実に取付けられているか確認してから、走行してください。
- バイザーを取り外す際、必ず上記の説明通りに外してください。それ以外の外し方をすると、バイザーやヘルメット本体が破損するおそれがあります。

※補修用バイザーについて

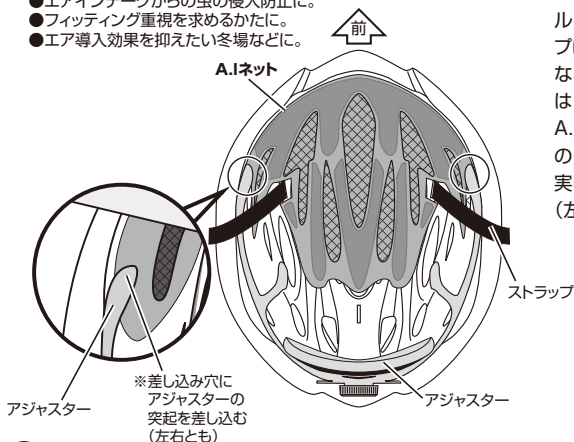
詳しくは当説明書に記載の **(別売)補修パーツについて** をご覧ください。

5 A.Iネット (Anti Insect Net) およびインナーパッドの交換方法

- ◆当製品は、用途やフィッティングで使い分けられる内装が2種類付属されています。
お好みによりいずれかのパッドを付けてください。※標準は「A.Iネット」が装着されています。

A.Iネットの取付位置

- エアインテークからの虫の侵入防止に。
- フィッティング重視を求めるかたに。
- エア導入効果を抑えたい冬場などに。



左図のように、A.Iネット本体をヘルメット内部にあるマジックテープに押しつけて貼り付けます。なお、アジャスターの前側の突起は、A.Iネットを取り付けてから、A.Iネットにある差し込み穴と本体の差し込み穴を合わせ、そこに確実に押し込んでください。(左図、○印部分)

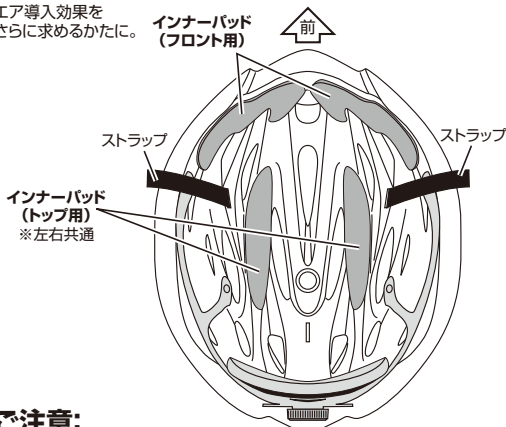
❗ご注意:

A.Iネットを取り付ける際、正確に取り付けてください。装着感が悪くなるおそれがあります。

インナーパッドセットの取付位置

- エア導入効果をさらに求めるかたに。

インナーパッド
(フロント用)



当製品のインナーパッドは、2種類の厚みのパッドを付属しています。フィッティングに合わせて、厚みを変更してください。

厚み:7mm / 12mm

左図のように、それぞれのインナーパッドをヘルメット内部にあるマジックテープに押しつけて貼り付けます。

❗ご注意:

パッドを取り付ける際、通気孔を塞いでしまうと、エアの流入が悪くなるおそれがあります。取り付ける際は、通気孔を避けて取り付けてください。



瞬間消臭素材「MOFF」について

当製品のごひも本体およびインナーパッドの一部メッシュ部分には、ナノテク技術を利用した従来とは全く異なる新しい消臭方法を採用した素材「MOFF」を使用しています。「MOFF」は瞬間消臭効果・安全性に加え、環境への影響もない次世代の消臭繊維です。

【MOFF素材のお手入れについて】

汗などで汚れた場合のお手入れは、水もしくはぬるま湯（35℃以下）のみで軽くすすいで汚れを落とし、しっかり水気を拭き取ってから、陰干しするとMOFF本来の効果が持続できます。なお洗浄剤を使用する場合は、中性の洗たく用洗剤を使用してください。（アルカリ性洗剤はMOFFの効果が減少しますので使用しないでください）

インナーパッドは消耗品です！

つね日ごろより使用されているヘルメット内がわのインナーパッドは、消耗品です。傷んだインナーパッドをそのまま、使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおよぼしかねません。古くなったインナーパッドは、早期に交換される事をお薦めします。

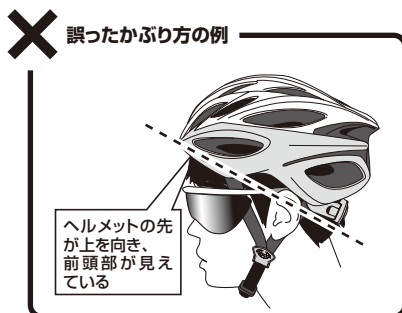
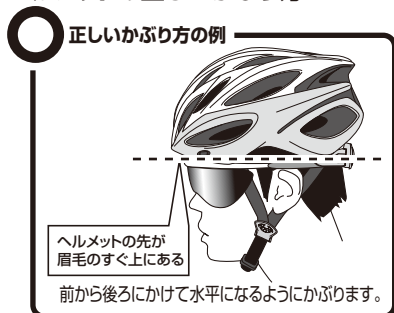
※補修用A.1ネット&インナーパッドセットについて

詳しくは当説明書に記載の **〈別売〉補修パーツについて** をご覧ください。

6 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後にかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にならない場合は、正しく装着できていません。（装着の際は鏡を見ながら調整してください）また、ごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

ヘルメットの正しいかぶり方



❗ **ご注意:** ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、ストラップを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

(別売)補修パーツについて

当製品の補修パーツについて詳しくは、
弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。

オージーケーカブト

検 索

	アジャスター (メッシュスウェットパッド、ロックピン2本付)
	ロックピンセット(4本入)
	メッシュスウェットパッド
	REGAS専用バイザー
	A.I.ネット
	ノーマルインナーパッドセット・7mm ノーマルインナーパッドセット・12mm



警告: 下記の文章は必ずお読みください。

⚠ 「ストラップは必ずしっかり締めてください。」

ストラップを締めなかったり、締め方がゆるいと、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。また、ヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

⚠ 「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃吸収エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観にキズがなくても、使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、ストラップなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

⚠ 「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯(50℃以上)や、塩水等は絶対に使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

⚠ 「ヘルメットは大切に取扱ってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取扱ってください。また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置や、車の中および、暖房機のそばなど、高温(50℃以上)の場所に長時間放置しないでください。ヘルメットに使われている材質等が変質して、性能が低下します。



株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL: 06-6747-8031 FAX: 06-6747-8023